



「学校・家庭教育アンケート結果より」

1月下旬に実施しましたアンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。子どもたちのタブレットPCで回答するという初めての試みで、ご苦勞をおかけしたと聞いています。

「一人ひとりの力を着実に伸ばす学校」を目標に教職員一同、気持ちを揃えて努力してまいりました。ここでは、アンケート結果の概要、そしてそこからわかってきたこと、次年度に向けた計画を裏面に紹介いたします。（縦横見づらくてすみません。）

なお、アンケートの詳細及びご意見については、学校HPに掲載していますので、右のQRコードより、ご覧ください。

校長 寺下 憲志



学校評価の結果はこちら

3月の主な行事予定

- 2日(水) 公立高校一般選抜 出願
- 3日(木) 1,2年生 防災学習講話
- 6日(日) 新入生 物品販売
- 7日(月) 3年生を送る会(動画視聴)
- 9日(水) 公立高校一般選抜 入試
- 10日(木) 全学年 午前のみ(給食あり)
卒業式予行、式場準備
- 11日(金) 第71回 卒業証書授与式
- 14日(月) 生徒会立会演説会、選挙
- 16日(水) 2年生 車いすアメフト体験学習
- 17日(木) 全学年 午前のみ(給食あり)
公立高校一般選抜 合格発表
- 18日(金) 全学年 午前のみ(給食あり)
1年生 職業講話
- 22日(火) 全学年 午前のみ(給食最終日)
- 23日(水) 大掃除
- 24日(木) 修了式



※3月のカウンセラー(高木先生)来校予定は、1日・8日・15日です。

「春のあんしんネット・新学期一斉行動」について

近年、スマートフォン等の急速な普及に伴い、無料通話アプリや SNS、オンラインゲーム等のいわゆるソーシャルメディア等により高い利便性が得られる一方、長時間利用による生活習慣の乱れや、不適正な利用により、様々なトラブルやプライバシー上の問題等につながるケースも見られます。

こうしたケースを防ぐためにも、ペアレンタルコントロール(保護者による管理)や効果的なフィルタリング等の利用、家庭内でのルール作り等について、家族で話し合う機会を作ってみてください。

「インターネット利用を通じた子どものトラブル防止に関するリーフレット」はこちら



https://www.mext.go.jp/content/20210311-mxt_kyousei02-100003330_1.pdf

「第71回 卒業証書授与式について」

今年度の卒業式につきましては、感染防止の観点から、下記のような形で挙行させていただきたいと存じますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 日時 令和4年3月11日(金)
受付:午前8時50分~9時10分
開式:午前9時30分【卒業生入場:午前9時20分】
2. 場所 本校体育館
3. 保護者の出席について
各家庭1名(高齢者や乳幼児の参列はお控えください)
【卒業式の様子は、YouTube 限定公開によりライブ配信いたします。】
4. 在校生について

当日の参加は生徒会役員だけですが、それ以外の生徒は持ち帰っているタブレット端末で YouTube 限定公開によるライブ配信を見て、感想文等の提出があります。



「学校・家庭教育アンケート結果より」

1. 授業について

学習指導要領が本格実施になった今年、本校は授業づくりに力を入れました。「主体的・対話的で深い学び」に「ICT 機器の活用」、話し合い活動やタブレット PC を活用した調べ学習やプレゼンなどがそれにあたります。

教員の 90%以上が授業づくり、道徳について力を入れたと感じています。それに対して生徒も 90%以上、保護者も肯定的にとらえています。教員の授業改善の意識が生徒にも伝わっているのだと思います。

思いやりや命の大切さを考える「道徳・人権教育」は道徳の時間を中心に取り組みました。時には急遽集会を開き、命の大切さを考える時間もとりました。これについては教員や生徒、保護者ともに 90%以上が肯定的にとらえています。

2. 生活指導について

「狭山中が大好きな子を育てる」という方針のもと、子どもに寄り添い、子どものいいところを見つけ、いじめなど重大事案につながることは厳しく指導してきました。また、あいさつについても担当教員が中心に全校朝礼等で呼び掛けてきました。「いじめ」について、教員は「取り組んだ」、それに対して生徒・保護者は「真剣に対応している」と評価されています。あいさつについては、子どもたちと教員のとらえに差があるようです。マスク越しで大きな声も出せない中、子どもはしているつもりでも、相手には届いていないことがあるのかもしれませんが。他にも生徒アンケートの「先生は努力したことやがんばったことを認めてくれる」、保護者アンケートの「間違っただ行動を適切に指導している」も 90%以上が肯定的に回答しているなど、教職員の子どもへの指導に評価いただいていると感じました。

3. 学校安全

この項目も大事にした 1 つです。最近の記録的な大雨や地震、災害時の行動は、日常の備えが大切です。本校では大阪 880 万人訓練や防災に関する日に合わせて、災害時の行動や避難について考える機会を設けました。そのことが 90%以上の肯定的な回答につながったと思います。

4. 子どもの変容

様々な取り組みを通じて子どもたちに「協力しようとする態度が向上してきた」と本校職員は感じています。生徒も「先生はつながりを大切にしている」と 90%以上が感じています。

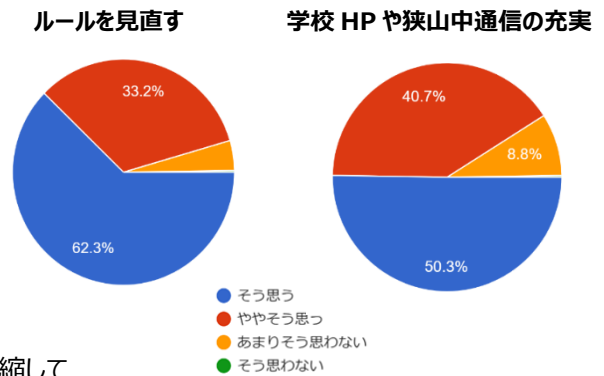


5. その他

生徒会を中心とした子どもたちの自主活動にも力をいれました。「ルールの見直し」など、子ども理解についての項目や「学校ホームページの充実」など、いずれも 90% 以上の保護者が肯定的にとらえていました。

6. 記述欄

たくさんの応援メッセージをいただきました。ありがとうございます。中にはコロナ禍で私たちが試行錯誤しながら行事等行っていることをねぎらっていただいている記述もあり、恐縮しています。ただ、部活の日程など、連絡が遅くなっていることや宿泊行事の中止について「何とかできないか？」など考えていべき課題もありました。配付物を「メールやタブレット PC を活用する」というご提案も頂戴しました。



6. 今後に向けて

コロナ禍により、昨年度に続き、行事の見直しや部活動の中止など、子どもたちの活動に制限のあった 1 年でした。時期や内容を考え、3 年生の日帰りの修学旅行や入試前のオンライン授業、体育大会の YouTube 配信など、工夫しながら教育活動を進めてきました。

しかしながら職業体験や音楽コンクール、宿泊行事といった活動を通して子どもたちの自己肯定感・有用感を高める活動ができず、今回のアンケートでも記述欄にその思いを書き込む生徒や保護者も多数いました。また、アンケート結果や各種調査より明らかになってきた課題について次のように取組みを進めたいと考えています。

○授業づくり

この間、継続して取組みを進めており、アンケート調査でも肯定的にとらえていますが、3 年生の全国学力・学習状況調査や 1 年生に実施したリーディングスキルテストの結果から本校生徒の「読むこと・書くこと」領域、特に文中で省略された言葉（それ・あれ等）が何を示しているのかを理解することや形式や視点は異なるが同じ意味の文であることを理解することについて、課題があります。そこで、教科書や資料等を「声に出して読み」内容理解を深め、「正しく書く」活動を進めます。

また、朝の学習や日々の授業で学んだ内容の定着状況を定期的に確認するなど、スパイラル状に学習を深める取組みを進めます。

○生活指導

記述欄に子どもたちが「班活動やクラス活動を大事にしてほしい」や「みんなで遊べる機会がほしい」など、行事や仲間づくりを求める意見がありました。保護者からも「子ども理解を一層、進めて欲しい」と意見が多数ありました。

特に 2 年続けて日帰りとなった修学旅行は「宿泊したい」との強い声をいただいています。大人数が安心して宿泊できるところを確保することは難しく、直前の延期にはキャンセル料も発生します。しかしながら教育委員会とも調整しながら、何とか実現できればと思います。

○制服

今回のアンケートでは制服に関しても意見をいただきました。この 2 年、本当に着る機会が少なくなっています。自宅でも体操服で過ごしているようで、地域の方からも「狭山中の生徒が体操服のままスーパーで遊んでいる」との連絡が入ることもありました。テスト期間や始業式・終業式といった式のときは制服登校にしていますが、高額であるため、「着る機会をもっと増やして欲しい」との意見を多数いただきました。

次年度からは以前のように制服登校を基本とし、体育や部活動の際に更衣するようになっていきたいと思います。

また、「価格」や「ジェンダーレス」など、今の時代に対応した制服の在り方を子どもたちや保護者の皆さまと一緒に考えていければと思います。

7. 最後に

アンケートにご協力、本当にありがとうございました。今回のまとめについては 3 月 2 日（水）の学校協議会で委員の皆さまにお示しし、いただいたご意見を踏まえて次年度の学校運営に活かします。今後とも狭山中の教育活動にご理解・ご協力をお願いします。